

## 名古屋白龍 住環境を守る会「講演会」

写真の講演会が10月20日(金)18時30分から、ウィルあいちで開催される。講演会は2部の構成。第1部では主催団体の奥田恭正さんが「白龍の不当逮捕と共謀罪さきがけ」報告。第2部は元国立市長の上原公子さんが「市民がつくる街国立と景観裁判」と題して講演する。

国立の景観裁判—東京都国立市は、美しい街並みが有名な学園都市。そこに1999年並木の高さを遥かにこえる高層マンションが計画される。市民からは10万筆以上の反対署名が提出されるなど激しい反対運動といくつもの裁判が起こされる。2002年東京地裁はマンションの20メートルを超える部分の撤去を命じた。しかし、高裁で判決は取り消され、最高裁で「景観利益」を初めて認めた歴史的判決とされる。景観を守ろうと尽力した上原元市長は事業者への損害賠償金4400万円あまりを個人で支払うことが2016年最高裁で確定した。市民による基金が設立され2017年8月末現在4300万円がすでに集まっている。(写真チラシから)

国立市民の自慢 大学通りの並木道

一橋大学キャンパス

国立の景観裁判で歴史的判決

白龍も国立に学びたい

マンション計画がこんなテラスハウスに変わったことも

●国立の景観裁判とは●  
東京都国立市は、美しい街並みが有名な学園都市。そこに1999年並木の高さを遥かにこえる高層マンションが計画される。市民からは10万筆以上の反対署名が提出されるなど激しい反対運動といくつもの裁判が起こされる。2002年東京地裁はマンションの20メートルを超える部分の撤去を命じた。しかし、高裁で判決は取り消され、最高裁で「景観利益」を初めて認めた歴史的判決とされる。景観を守ろうと尽力した上原元市長は事業者への損害賠償金4400万円あまりを個人で支払うことが2016年最高裁で確定した。市民による基金が設立され、2017年8月末現在4300万円がすでに集まっている。

白龍 奥田恭正さん

元国立市長 上原公子さん

1949年富山生まれ。1976年法政大学大学院人文科学系中退。1991年国立市議会議員(1期)を経て、1999年より国立市長(2期)。現在、全国30都道府県の環境・元市長100人参加の「国政をのぞく市民会議」事務局。著書に『しんやから闘い—生命あふれるまちづくりの試み』(関心社)。『国政をのぞくが変えられる日』(共著 自由法律研究社)、『環境と開発の教育学』(同時代社)

日時 10月20日(金) 18:30～

会場 ウィルあいち  
名古屋市東区上野杉町1番地  
(地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分)

第1部 報告  
白龍の不当逮捕と共謀罪さきがけ  
奥田恭正・名古屋白龍住環境を守る会

第2部 講演  
市民がつくる街国立と景観裁判  
上原公子・元国立市長

参加費:500円 申込み不要・問合せ:<http://hakuryu-mansion.jp>  
主催:名古屋白龍 住環境を守る会 共催:景観と住環境を考える全国ネットワーク

国立の高層マンション問題は、現役の頃、名古屋市大人文社会学部「現代都市問題」などの講義で何回も取りあげた。東京に行ったときに、問題のマンション近くを歩いて写真に撮った。中央線の国立駅前から、一橋大の方に向かって伸びる道沿いは、美しい景観が印象的だった。歩道横の自転車道も、自転車と歩行者の共存を感じさせた。だが、美しい景観の街並みにそびえ立つ巨大なマンション。違和感を覚えながら、国立の街を歩いたことが忘れられない。

国立の景観を守る裁判は二転三転して、元市長に損害賠償が命じられることになる。元市長の上原公子さん講演は、名古屋白龍の街づくりと住民の不当逮捕裁判についても、多くの示唆が得られるだろう。多くの人たちの参加を期待したい。

(2017年10月12日)